

科目区分	専門教育科目	授業科目名	保育実習指導Ⅱ			科目コード	26Y505	担当者	織田 芳人、本村 弥寿子、中村 浩美、船勢 肇、野田 章子、山中 慶子、三原 ミヨ子、小槻 智彩、宮崎 美緒子			担当形態	オムニバス
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	2年次	開講学期	春学期	単位数	1	必修・選択の別	選択	免許・資格要件	保育士選択必修		
授業形態	演習	履修条件	入学時から本科目履修開始までの通算GPAが1.20未満の者は、原則として、本科目を履修することができない。								教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分	
実務の経験を有する教員担当科目		実務の経験内容及び科目との関連										科目に含めることが必要な事項	

授業の主題	保育実習の意義・目的・内容・姿勢を理解し、実習計画、実践、記録、評価の方法や内容について、保育実習Ⅰの内容を踏まえて学習する。また実習における自己課題を明確にし、実習後の自己評価を行い、新たな課題や学習目標を明確にする。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	各教員が授業後に提出物の内容に応じて対応する。
授業の方法	学外実習に向けて必要な知識や記録方法などを講義やグループ・ディスカッション、グループ・ワークで学ぶ。また、実習姿勢はロールプレイなどの実技を通して修得する。	アクティブ・ラーニングの実施方法	グループ・ディスカッション、グループ・ワーク、ロールプレイ

回数	授業計画	事前・事後学修	回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	保育実習園へのオリエンテーションについて	実習ガイド・実習の手引きを熟読し、本実習の内容を理解する	第9回	保育実習の課題作成	保育実習における課題について理解する	
第2回	保育技術実践（名札づくり1）	実習に必要な製作物について理解を深める	第10回	保育所オリエンテーション（訪問）	保育所への事前訪問を行う際の注意事項について理解を深める	
第3回	保育技術実践（名札づくり2）	実習に必要な製作物について理解を深める	第11回	保育所オリエンテーション（訪問）	保育所への事前訪問を行う際の注意事項について理解を深める	
第4回	保育技術実践（指導計画案）	指導計画案の作成手順について理解を深める	第12回	保育実習 個別事前指導	保育実習について各教員の説明を受けながら理解を深める	
第5回	保育技術実践（子どもの音楽）	音楽遊びについて理解を深める	第13回	保育実習 個別事後指導	保育実習の内容等について振り返りを行う	
第6回	保育所長講演会	実習ガイドで保育施設についての予習／講演後レポート提出	第14回	施設実習意見交換会	施設実習の記録を振り返り、情報を整理しておく	
第7回	卒業生講演会	講演内容と感想をレポートにまとめる	第15回	保育実習意見交換会	保育実習の記録を振り返り、情報を整理しておく	
第8回	保育実習全体指導	保育実習での注意事項等について理解を深める			事前・事後学修時間 (分／授業1回)	45分／授業1回

教科書 [書名／著者名／出版社]	教育・保育実習の手引き、これからの時代の保育者用養成・実習ガイド／大豆田啓友・渋谷行成・鈴木美枝子・田澤里喜編著／中央法規	受講生へのメッセージ	実習では実際の保育現場で保育者として子どもたちの前に立ち、保育を実践しなければなりません。そのためには、事前に学び、身につけておくことがたくさんあります。子どもたちの尊い命を守り育てる仕事に就くという覚悟をもって、しっかりと学んでください。
参考書 [書名／著者名／出版社]	なし		

